

MOTO

HIDE

YASU

木秀康展 「ロックとマンガ」

2018年2月27日(火)～3月29日(木) / クリエイションギャラリーG8
11:00a.m.～7:00p.m. / 日曜・祝日休館 / 入場無料 / 主催:クリエイションギャラリーG8

RECRUIT
Creation
Gallery
G8



本秀康展 「ロックとマンガ」

一見ポップな画風でありながらシニカルさを持つストーリーや世界観によって、多くのファンを獲得している本秀康。1990年にフリーランスのイラストレーターとして活動を開始し、1995年に漫画家デビュー、『レコスケくん』『ワイルドマウンテン』などを出版後、近年はCM、雑誌や絵本など、イラストレーションの仕事を中心に活動を行ってきました。一方、レコードコレクターであり、音楽に造詣が深い彼は、音楽誌への寄稿や執筆もこなし、ミュージシャンとの交流を持ち、音楽関係からも彼の作品のファンが多く、ユニコーンやスピッツなどのCDジャケット、パンフレットのビジュアルも担当しています。さらに自身で7インチレコード専門レーベル「雷音レコード」を2014年に設立、企画からジャケットデザイン、リリースまでを自ら手がけ、音楽をこよなく愛する本秀康らしい独自の活動を続けています。会場では、本の制作活動の根源ともいえる、「ロック(音楽)」と「マンガ(物語)」をテーマに、イラストレーションと漫画の原画、約200点あまりをご紹介します。この展覧会を境に、7年ぶりに漫画の活動を再開する本秀康。デビューから約30年にわたる作品を一挙にご覧いただける貴重な機会であるとともに、新たな漫画制作に向かう現在進行形の活動も含め、イラストレーター、漫画家、本秀康の制作の背景と魅力に迫る展覧会です。



『ワイルドマウンテン』①巻表紙 2007年



たばこと塩の博物館「イラストレーター170人が描く『わたしの句読点』」展 2009年



『ロック画報』28
(カクバリズム特集)表紙 2017年



ENDLESS 20th Century comix
2000(フランス) 2000年



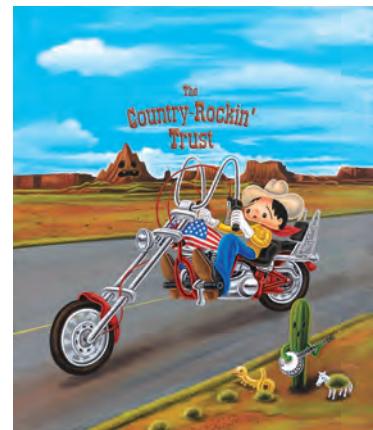
新国立美術館
『TOKYO illustration 2007』展 2007年



大森靖子『君と映画』ジャケット 2014年



ユニコーン『Quarter Century Box』
ジャケット 2012年



『カントリーロックの逆襲』CDジャケット 1998年

オープニングパーティー

2018年2月27日(火) 7:00p.m. - 8:30p.m.

トークショー 第285回クリエイティフサロン

2018年3月22日(木) 7:10p.m. - 8:40p.m.

出演: 本秀康、ユザーン(タブラ奏者)、安部勇磨(never young beach)、森敬太(自主制作漫画誌『ユースカ』主宰)

入場無料 要予約(ご予約はギャラリーWEBサイトにて)。

本秀康と、親交の深いミュージシャンをゲストに迎えて繰り広げられる、音楽と漫画の話。

ギャラリーツアー

2018年3月27日(火) 7:10p.m. - 8:40p.m.

参加無料 要予約(ご予約はギャラリーWEBサイトにて)。

本秀康が、作品を自ら解説、制作の裏話などもお話しします。

クリエイションギャラリーG8

Tel 04-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F
TEL:03-6835-2260 http://rec.recruit.co.jp/

本秀康

HIDEYASU MOTO

1969年京都生まれ。イラストレーター／漫画家。1990年よりフリーイラストレーターとして活動。その後漫画家としてもデビュー。2014年には7inchレコード専門レーベル「雷音レコード」を立ち上げる。TIS会員。主な著作に、『たのしい人生完全版』(青林工藝舎)、『レコスケくん』(ミュージック・マガジン)、『ワイルドマウンテン』(小学館)、『アーノルド』(河出書房新社)、『まじかるきのこさん』(イースト・プレス)など。

